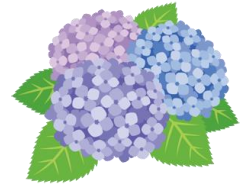


# 生活部便り

令和4年6月16日  
長松小学校 生活部  
第3号 文責：齊藤

## ☆6月の生活目標「廊下は静かに右側を」

梅雨に入り、外で遊ぶ機会が減り室内で過ごす事が増えてきました。各学級で、廊下の通り方を含め室内での過ごし方について指導して頂いたおかげで、全校的に落ち着いた生活が出来ているようです。



学校で生活しているのは、元気な子ども達ばかりではありません。「体調のすぐれない子」「音に敏感な子」「怪我をしている子」「車いすを使っている子」なども一緒に生活をしています。みんなが安心して安全に生活するためには、1人ひとりの心遣いが必要だという事を指導しているところです。

## ☆朝の出来事！こんなことがありました。

朝、校門に立っていると一人の児童が、息を切らして駆けてきました。「先生大変です。」「男の子が田んぼにはまって動けなくなっています。」「すぐ来てください。」と、あわてて行くと、そこには2人の児童が、どうにか自力で田んぼから出て、道路に座っていました。その横には、泥まみれの靴がありました。理由を聞くと、カエルを見つけ、つかまえようとして田んぼの畔に下り、ぬかるみにはまってしまったようです。周りにはたくさんの児童が心配そうに見守っていました。私が、「この子たちのランドセルや荷物を先に教室に持って行ってくれないか」と声を掛けると、すぐに「いいですよ」という返事が帰って来ました。その後、私は、2人の児童を伴って学校まで行きました。



知らせてくれた児童、荷物を運んでくれた児童、優しく見守ってくれた児童に大変感謝しています。これまでも、途中でけがをした子がいると知らせてくれた児童、泣いている子に優しく声を掛け一緒に登校する児童、落とし物を届けてくれる児童など、周りの事を気にかけて、心遣いのできる優しい子ども達がたくさんいました。大変うれしいことです。

なお、これからの季節、児童にとって田んぼなどはたくさんの生き物がいて、大変魅力的な場所となります。しかし、田んぼは、農家の方がお米を作るための大切な場所であることを含めて、遊ばないよう指導をしました。

## ☆「子ども110番の家」の依頼をしていただきました。

長松校区には、「子ども110番の家」に登録して頂いている家が、約120件あります。おかげで、子ども達は、毎日安心して登下校を行うことができます。

今年度も引き続き協力を頂くために、PTA生活部のみなさんが自分の地区を回り1件1件依頼をしてくださいました。PTA生活部のみなさんありがとうございました。



ご家庭でも、お子様と一緒に通学路にある「子ども110番の家」を再度確認して頂き、子ども達が安全に登下校できるようにご指導いただけると幸いです。